

連載

未来への扉⑬



子ども・子育て世代向けのお薦めの本を、図書館司書が紹介します。
問 白根図書館 (☎025-372-5510)



『ママはしらないの?』

作：ふくだ いわお 出版社：光村教育図書
発行年：2017年
市内図書館所蔵数：5冊

あらすじ

この絵本では、「ぼく」は「ママ」にたびたび叱られます。でも、「ぼく」には「ママ」に聞いてほしいことが、たくさんあるのです。それは、「ぼく」ががんばったことや、「ママ」への思い。

そして、心の中で「ママはしらないの?」と問いかけます。読み進んでいくと、「ぼく」がママに知ってほしいことは、「ぼく」自身のことだけではないことが分かります。



おすすめポイント

日々の忙しさの中で、ついつい子どもをせかしてしまったり、叱ったり。子育て中には誰しも思い当たることがあるのではないのでしょうか。

この本の「ぼく」は、「ママ」は「すぐ叱る」とは思っているけれど、ママの忙しさも、ママの良い匂いも、温かさもちゃんと知っています。「ママも知っているよ。あなたががんばったことやママを好きなこと。そして、ママもあなたが大好き。」そんな気持ちをお子さんに伝えたい本です。

連載

あなたにもできる! SDGs ③ エスディージーズ

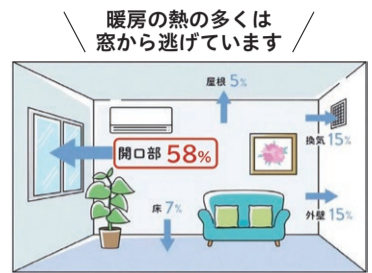


問 政策調整課 (☎025-226-2066)

暑さ寒さも窓次第

快適な生活を送るためには、エアコンなどの空調機器が欠かせません。空調の効きは、窓やドアなどの開口部に大きく左右されます。特に、窓は熱が逃げやすいため、断熱化が高い効果を発揮します。

国や新潟市では、内窓の設置など窓の断熱リフォームに補助金を設け、断熱化を後押ししています。



出典：環境省ホームページ

熱を断れば地域がもうかる



住宅の断熱化には、快適さの向上のほかにもさまざまなメリットがあります。

1つ目は健康。夏場は熱中症、冬場はヒートショックを防ぎ、命を守ることにつながります。

2つ目は環境。電気やガスの使用量が減ることで、温室効果ガスの削減につながります。

3つ目は地域経済。電気やガスは、それらをつくるための原料の大半を輸入に頼っていて、国外に多くのお金が流出しています。住宅の断熱化により、光熱費を削減することは、流出を食い止めて地域にお金を残すことにつながります。地域にお金が残れば、それが消費に回り、やがて市民の所得になります。皆さんの大切なお金を新潟の活性化につなげるためにも、住宅の断熱化を考えてみませんか。

冬に多い高齢者の事故

餅での窒息・入浴中の事故に注意

意識が無い、普段と様子が違うときは

119番通報

事故を予防し、発生した時は慌てず冷静に対処しましょう。

また、万一に備え応急手当てを学びましょう。

問 消防局救急課 (☎025-288-3260)

餅での窒息



どんな人がなりやすい?

- ・食事中むせることがある人
- ・かむ力、のみ込む力が弱い人

予防のポイント

- ・のみ込みやすい大きさにする
- ・食べるときはよくかむ

応急手当

①手の付け根で肩甲骨の間を強くたたく (背部叩打法)

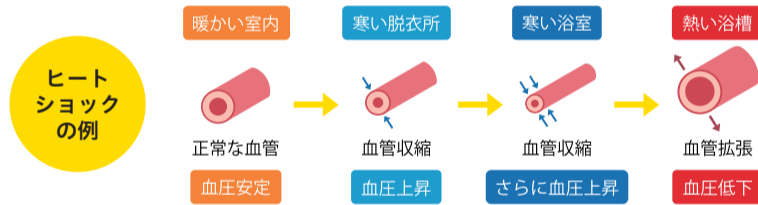
②後ろから持ち上げ、腹部を上方へ圧迫する (腹部突き上げ法)

※反応がなく、呼吸がない、または判断に迷うときは胸骨圧迫を行う



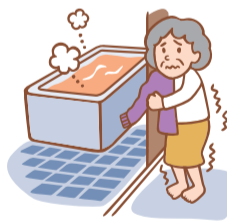
入浴中の事故(ヒートショック)

急激な温度変化により血圧が変動することで起こる健康被害です。失神や心筋梗塞、脳卒中などを引き起こし、市内で毎年100人以上が亡くなっています。



どんな人がなりやすい?

- ・熱い湯や長湯が好きな人
- ・高血圧、糖尿病、不整脈などの持病がある人



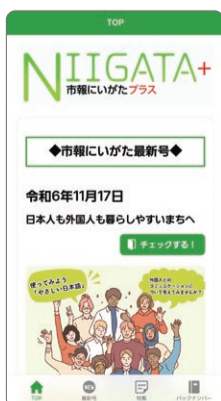
予防のポイント

- ・脱衣所を暖める
- ・風呂のふたを開けておく
- ・湯温は41℃以下にする
- ・食後、飲酒後、服薬後すぐの入浴は避ける
- ・入浴前に水分補給をする
- ※部屋を移動するときは上着を着る

応急手当

- ・浴槽から引き上げて横に寝かせる。引き上げることができなければ、溺れないように身体を支えるか、浴槽の栓を抜く
- ・呼吸をしていないときは心肺蘇生法を行う

いつでも、どこでも、あなたのそばに「市報にいがたプラス」が誕生



市報にいがたの特集やその他の記事の一部をLINEミニアプリで見ることができます。
問 広報課(☎025-226-2111)

友だち登録はこちら



辛いラーメンで新潟市を熱くする 鬼ラーメンプロジェクトを開催中

唐辛子「鬼殺し」を使った辛いラーメンを、市内外22店舗のラーメン店で提供しています。 ※参加ラーメン店など、詳しくは同プロジェクトInstagramアカウント=右=に掲載

●期間 12月31日(火)まで
※店舗により異なる場合あり
問 新潟市食文化創造都市推進会議(食と花の推進課内☎025-226-1802)

スマートフォンはこちら



▲新潟拉麺なおじ総本店「鬼オロチ」

児童相談所虐待対応ダイヤル ☎189 (いちばやく) へ連絡を